

平成25年度（公財）伊藤青少年育成奨学会
スポーツ振興支援事業・地域振興支援事業 被支援団体

① スポーツ振興支援事業（県内の高校・特別支援学校運動部およびスポーツイベントへの助成）

No.	学校名	部名	概要	金額(円)
1	岐阜高等学校	陸上競技	進学校として「文武両道」を掲げ、自己の競技力向上だけでなく、部活動により経験値を高め、人間としての力を総合的に高めることを目標にしている。昨年度は東海大会に延べ19名23種目出場するなど、県内だけでなく、さらに上のステージで活躍する選手が増えてきている。	250,000
2	岐阜北高等学校	剣道	勉学と部活動の両立を目指して、短時間で効果を上げるために内容を工夫するとともに、ポイントを意識した練習に取り組んでいる。また、試合に勝つための練習ではなく、将来にわたって楽しく剣道を続けることができるよう、基礎基本を大切にしている。	500,000
3	長良高等学校	硬式野球	昨年度秋季県大会でベスト8に入り、今春の選抜大会では県高野連から21世紀枠推薦校に選ばれた実績がある。休日には県外遠征を積極的に行い年間100試合以上の練習試合をこなし、全国大会への出場を目標として掲げ、日々練習に励んでいる。	680,000
4	岐阜総合学園高等学校	硬式野球	「自分で考え判断し自ら行動して、自分の言動に責任のとれる人となれ」「研精倦まず」を合言葉に、野球を通しての人間形成やリーダーの育成を育んでいる。現在80名を越える部員を抱え、安全かつ効率のよい練習ができるよう工夫している。	480,000
5		男子ホッケー	学校の創立と同時に創部され、全国高校総体優勝10回、国体優勝12回（現在3連覇中）、全国高校選抜大会優勝5回と輝かしい実績を持つ、全国屈指の強豪校である。今年度は「3冠（3大会での優勝）達成」を目標として掲げ、厳しく質の高い練習を行っている。	500,000
6	県立岐阜商業高等学校	水泳	過去にオリンピックをはじめ日本代表選手が育っている伝統のある部である。昨年度は県高校総体男女アベック優勝、全国大会には県内最多となる14名の選手が出場し、上位入賞者も多数いた。全国大会優勝を部の目標として掲げ、全員が協力し合うチーム作りを目指している。	700,000
7		バドミントン	男女ともに全国高校総体に連続出場するなど、常に全国レベルの選手を輩出している県を代表する部となっている。昨年度のぎふ清流国体で上位入賞した選手が残り、今年度は全国高校総体で男子ベスト16、女子優勝と、さらにモチベーションが上がっている。	450,000
8	岐阜各務野高等学校	硬式野球	6年前は部員5名で活動していたが、現在は過去最大の41名まで増えた。4年前の夏の大会での初勝利を皮切りに、昨年度は秋季県大会でベスト16と徐々に成果が現れている。初の甲子園出場と初勝利を第一の目標として、日々練習に励んでいる。	400,000
9	岐阜農林高等学校	馬術	今年で創部7年目を迎え、全国高校総体優勝を目標として乗馬技術の習得はもちろん馬の飼育管理など、365日休みなく活動している。また、毎週土曜日に近隣の特別支援学校と連携し「わくわく乗馬（障がい者乗馬）」を実施し、地域への普及にも積極的に取り組んでいる。	500,000
10	岐阜工業高等学校	バドミントン	量より質を重視した短時間集中の合理的練習方法を工夫し、県大会を勝ち抜き全国大会に出場することを目指して活動している。また、礼儀作法を重んじる、学校生活を大切にするなど、人間性の向上を図り、チームとして「心をつつ」にすることを全員が意識している。	500,000
11	岐阜本巣特別支援学校	アスリート	校外での各種大会への参加を目的とした部で、週3日の活動を意欲的に行っている。昨年度はぎふ清流大会に5名が出場し、金1、銀3、銅2個のメダルを獲得している。卒業後社会に出てからも、生涯を通じてスポーツに親しむ資質の向上を目指している。	380,000
12	岐阜第一高等学校	ラグビー	昨年度のぎふ清流国体強化指定選手もおり、現在卒業生の3名がジャパントップリーグで活躍している。チームとしては、ここ数年部員の減少により公式戦での戦績が低迷しているが、県大会ベスト4進出を目指して日々練習に励んでいる。	300,000
13	城南高等学校	バスケットボール	将来、食のプロを目指して調理研修で腕を磨く傍ら、各自が時間を調整しながら練習に励んでいる。昨年度は男子が県定通大会で優勝し全国大会出場、女子は東海大会3位という戦績を残し、今年度は県定通大会男女アベック優勝を目指して活動している。	300,000
14	池田高等学校	硬式野球	学校内だけでなく、近隣地域の方々からも好評を受け応援してもらえる部へと成長している。オフシーズンから走り込みと素振りを徹底して行い、夏の県大会ベスト16入りを目指して掲げ、特に攻撃力と外野守備力の強化を図っている。	900,000
15	大垣北高等学校	卓球	週4日校外の市営体育館を借用しながら、限られた時間で効率的な練習を工夫し活動している。昨年度は、女子団体が高校総体、新人大会ともに東海大会出場を果たし、個人でも協会主催の中部日本大会や東海大会に男女とも多数出場し活躍している。	210,000
16	大垣南高等学校	フェンシング	オリンピック選手をはじめ、多くのトップ選手を輩出してきた伝統ある、全国屈指の強豪校である。昨年度は全国高校総体女子個人、ぎふ清流国体少年男子・女子でそれぞれ優勝を果たし、今年度は悲願である全国高校総体団体優勝を目指して、強化試合を多く行っている。	560,000
17	大垣商業高等学校	弓道	県下で最も古い歴史のある伝統校で、近年戦績が低迷しているが「部一丸となって全国制覇」を合言葉に、古豪復活を目指している。弓道を通じて仲間との協調性を身につけ、より良い社会人としての人間性を育むことを目標として、日々練習に励んでいる。	720,000

No.	学校名	部名	概要	金額(円)
18	加茂高等学校	ボート	3月に行われた全国高校選抜大会女子舵手つきクォドルプルで優勝するなど、ボート名門校として全国トップレベルの部になっている。全国大会優勝を目標に練習に取り組む傍ら、地域の国際交流事業などの行事ではスタッフを務めるなど、ボランティア活動も積極的に行っている。	1,000,000
19	可児工業高等学校	陸上	50m程の直走路しか取れない練習環境のなかで、部員22名がグラウンドとトレーニングルームに分散しながら活動している。昨年度の県新人大会では男子円盤投で7位に入賞するなど、特に投擲や短距離のパワー系種目に力を入れて、東海大会出場を目指している。	500,000
20	可茂特別支援学校	サッカー	部を立ち上げてから今年で2年が経ち、年々部員数も増え、現在は34名で活動している。「是非一度、公式戦で勝ちたい」という気持ちから、週3回の通常練習に加えて、毎日1時間程度自主的に集まり、基礎メニューを中心とした朝練習を始めた。	350,000
21	土岐商業高等学校	ウエイトリフティング	全国大会の常連校で、オリンピック選手を2名輩出し、県を代表する部となっている。3月に行われた全国高校選抜大会に6名が出場し、女子48kg級3位をはじめ、男女とも上位入賞する者が続出した。今年度の全国大会においては日本一を目指して、日々練習に励んでいる。	480,000
22	麗澤瑞浪高等学校	硬式野球	昨年度は、夏と秋の県大会で連続してベスト8入りという戦績を残している。今年度は新入生が入り部員が37名と大幅に増え、夏の大会に向けてチームの結束を強化し、県大会優勝を目標に掲げて日々練習に励んでいる。	200,000
23	恵那高等学校	ソフトテニス	少ない活動時間で内容の濃い、進学校における部活動の見本となる練習を心がけている。地域のジュニア活動や恵那市の連盟行事にも積極的に協力し、周りの人々に「愛される恵那高ソフトテニス部」を目指して活動している。	460,000
24	中津商業高等学校	スケート	「選手である前に一人の人間であれ」という理念のもと、競技成績だけでなく挨拶や礼儀、言葉遣いなど人間性の育成にも力を入れている。今年度は県高校総体での男女総合優勝や全国高校総体、国民体育大会での入賞を目指し、シーズンオフの練習を工夫しながら行っている。	500,000
25		陸上競技	卒業生には日本を代表するアスリートも輩出している伝統ある部で、現在男女51名の部員が日々全国大会を目標に活動している。また、「人間力向上」をスローガンとして掲げ、競技成績だけでなく高校生として人として成長し、社会人として通用する人間力を育てている。	500,000
26	益田清風高等学校	弓道	今年のチームは「強いチームより良いチーム・的中力より人間力」をスローガンに掲げ、高校生としてできて当たり前のことをきちんとできるようにすることを心がけて活動している。また、年4回実施している町内清掃活動も今年で6年目となり、部員の成長につながっている。	240,000
27	飛騨神岡高等学校	登山	過去に全国高校総体で優勝するなど伝統ある現在県下唯一の登山部として活動している。今年度は毎月山行計画を立て、3000mを超える槍ヶ岳、御嶽山、乗鞍岳にもチャレンジし、実地登山行動による経験値を高めることに力を入れて取り組んでいる。	270,000
平成25年度全国中学校体育大会岐阜県大会				1,000,000
第9回恵那市ジュニア陸上競技記録会				100,000
合 計 (24校・27運動部+2スポーツイベント)				13,930,000

② 地域振興支援事業（県内の高校・特別支援学校文化系部および団体への助成）

No.	学校名	部名	概要	金額(円)
1	岐阜高等学校	書道	各種展覧会に出品するため、熱心に活動して成果を収めており、全国高等学校総合文化祭には平成11年度より連続して県代表として出品している。また、県の諸行事に協力するなど、活動の幅も広い。	400,000
2	岐阜総合学園高等学校	箏曲 <small>そうきょく</small>	創部13年目の部であるが、昨年度は県大会で準優勝するまでに成長し、全国大会出場を目指して日々熱心に練習に励んでいる。また部員数も増加し、地域のイベントにも参加するなど活発に活動している。	500,000
3	県立岐阜商業高等学校	吹奏楽	吹奏楽部としてだけでなく、マーチングバンドとしての活動も並行して行い、いずれの活動においても全国レベルで活躍している全国でも稀な団体である。また街角コンサートを開くなど、地域での活動も盛んである。	900,000
4	各務原西高等学校	吹奏楽	過去11年間で10度県代表として東海吹奏楽コンクールに出場するなど、高い水準の演奏を維持している。また、県や市のイベントに参加するなど、多彩な活動を行っている。	980,000
5	岐阜農林高等学校	演劇	岐阜県内の演劇部の中でも、高い実績を誇る部の一つである。昨年度は全国高等学校総合文化祭に出場、文化庁長官賞を受賞して優秀校東京公演に参加した。地域の中学校での公演を積極的に行うなど、活発に活動している。	600,000

No.	学 校 名	部 名	概 要	金額(円)
6	山県高等学校	吹奏楽	部員数28名と小規模ながら、毎日、大変熱心に練習に励んでいる。学校行事や各種コンクールはもちろんのこと、地域のイベントにも積極的に参加し、地域に愛される部活動として活躍している。	900,000
7	岐阜工業高等学校	電子機械研究	ものづくりを通して技術・技能を身につけるだけでなく、人との関わり、道具や物を大切にすることを目的に掲げている。また、ものづくり競技大会やジャパンマイコンカーラリーでの上位入賞を目指して活動している。	320,000
8	岐阜盲学校	音楽	学校の文化祭での発表を中心に、熱心に活動している。また、高齢者福祉施設への慰問など社会貢献にも努めている。こうした活動を通じて、視覚障がい者への理解・啓発を進めたいとも考えている。	620,000
9	鶯谷高等学校	囲碁	初心者も多いが、日々の熱心な勉強・練習により、毎年全国大会に出場できるまでに上達している。重要な大会や予選に向けて、本格的な碁石・碁盤を使つての対局ができる環境を切望している。	200,000
10	大垣北高等学校	文芸(かるた)	本年度より部に昇格した、県内唯一のかるた部である。今年度の目標である全国選手権団体戦に県代表として出場・ベスト8入賞を目指し、日々熱心に活動している。	170,000
11	大垣特別支援学校	和太鼓	学校祭に向けて、熱心に練習に励んでいる。障がいを持つ生徒が目標を持って部活動に取り組むことにより、自信を持てるようになっているので、今後もさらに練習を充実させていきたいと考えている。	140,000
12	関高等学校	吹奏楽	学校行事のみならず、地域の行事にも積極的に参加するなど地域に愛される吹奏楽部を目指している。また「響音響心」を部訓とし、礼儀を重んじ、集中力を高めて、限られた活動時間を有効に生かして実績をあげている。	940,000
13	東濃高等学校	ロボコン	市販のロボットキットを使い、自らプログラムを組んだ「自律型ロボット」による課題競技をおこなうWRO Japanに平成19年度から参加している。平成23年度には全国大会2位の実績があり、今年度も全国大会上位入賞を目指している。	200,000
14	東濃実業高等学校	吹奏楽	部訓「仁協和音」を掲げ、互いに協力・協調しながら音楽表現すること、地域に愛される吹奏楽部を目指して活動している。また、昨年度の実績が評価され、今年度の全国高等学校総合文化祭に岐阜県代表として出場する。	500,000
15	土岐紅陵高等学校	吹奏楽	個人の技術を高めつつ、「心で奏で、心を奏でる演奏」を目標に練習に励んでいる。また、学校行事だけでなく、地元の諸行事にも積極的に参加するなど、地域に根ざした活動にも力を入れている。	660,000
16	土岐商業高等学校	吹奏楽	平成24年度に創部50年を迎えた伝統ある部で、岐阜県吹奏楽コンクールに46年連続上位入賞し、27回にわたり県代表として東海吹奏楽コンクールに出場した記録を持つ。今年度も上位入賞、東海大会出場を目指して練習に励んでいる。	500,000
17	恵那南高等学校	吹奏楽	前身は旧岩村高等学校ブラスバンド部で、平成24年度に創部50周年を迎えている。平成22年度以降、3年連続して岐阜県吹奏楽コンクールで銀賞を受賞するなど、より高いレベルの演奏を目指す一方、地域の諸行事にも参加している。	780,000
18	斐太高等学校	吹奏楽	歴史のある部で、部員数は70名を超える。今年度は「愛のある演奏」を目標に掲げ、毎日の部活の時間に詳細な目標を立てて取り組んでいる。また、自分たちの可能性を広げるべく、昨年度よりマーチングにも取り組んでいる。	780,000
19	飛騨高山高等学校	太鼓	各種コンクールはもちろんのこと、地域での活動にも力を入れており、地域の方々からの期待を糧に、郷土を誇りに思う心を育んでいる。部員数も増加しており、より活発に活動を展開していきたい。	600,000
第41回東海4県言語・聴覚・発達障害児教育研究大会岐阜大会実行委員会				100,000
神岡中学ソフトボールクラブ				100,000
大垣少年少女合唱団				300,000
合 計 (19校・19文化系部+3団体)				11,190,000